

事業番号	04 11 01	事業改善シート(令和3年度実施事業分)		□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検		
事業名	高等教育振興費	部局	県民文化部	課・室	高等教育振興課	
		実施期間	H26 ~	E-mail	koto-shin@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	③人口の社会増を実現					
総合的に展開する重点政策	1-3 高等教育の振興による知の拠点づくり 2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保					

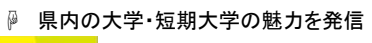


## 1 事業の概要

事業の現状・ 目指す姿 (予算編成時) 及び実施内容	<b>【現状】</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内大学への志願者増加と定員充足を図るため、県内大学で学ぶ魅力等に関する情報発信を効果的に実施することが必要</li> <li>学生の人材育成と県内定着を図るため、県内企業及び学生に対して産学官連携インターンシップへの参加を促すことが必要</li> <li>リカレント教育の充実を図るため、社会人が働きながら学べる講座を新たに開設する県内大学を支援することが必要</li> </ul>
	<b>【目指す姿】</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内大学の収容力(2022年度):19.0% 県内私立大学の定員充足率(2023年度):100%</li> <li>県内大学と県内企業・自治体との共同研究・連携事業数(2022年度):500件</li> <li>県内大学卒業生の県内就職率(2022年度):65.0%</li> </ul>
	<b>【実施内容】</b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>信州で学ぼう!魅力発信事業</li> <li>信州産学官連携インターンシップ事業</li> <li>働く人の学び直しの場拡充支援事業</li> </ul>

指標の状況及び目標値 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし、—:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度 目標値	達成 状況
1	県内大学の収容力	%	19.4	20.7	↗	21.1	↗	維持向上	達成
2	県内大学の志願者数	人	16,679	15,448	↘	14,535	↘	維持向上	未達成
3	県内大学生のインターンシップ参加率	%	35.2	22.7	↘	25.8	↗	41.0	未達成
4	県補助金によるリカレント講座の受講者数	人	-	-	—	12	—	30	未達成
5	県内大学卒業生の県内就職率	%	56.2	50.0	↘	53.4	↗	65.0	未達成

区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度	
事業 コスト 予算額	前年度繰越額	0	8,042	0
	当初予算額	22,619	568,256	15,278
	補正予算額	28,347	-3,200	-3,100
	合計(A)	50,966	573,098	12,178
	うち一般財源	45,612	568,439	6,718
決算額(B)	42,381	569,961	8,857	
職員数(人)	5.0	5.0	4.0	

成果指標及び目標値の設定理由	<ol style="list-style-type: none"> <li>県内大学の学生の受入能力を把握するため、総合5か年計画における関連目標に沿って設定</li> <li>県内大学の魅力向上度を把握するため設定</li> <li>県内大学生の就業意欲を把握するため、総合5か年計画におけるフォローアップ指標に沿って設定</li> <li>働く人の学び直しの場拡充支援事業の効果を測定するため設定</li> <li>県内大学卒業生の県内定着の状況を把握するため、総合5か年計画における関連目標に沿って設定</li> </ol>
達成状況の分析	<ol style="list-style-type: none"> <li>少子化のため本県の18歳人口が前年度より減少した一方、県内大学の入学者数は前年並みであったことから、指標は前年度を上回った。</li> <li>18歳人口の減少や新型コロナウイルス感染症の影響などにより、主に県外からの志願者が減少したため、目標は未達成となった。</li> <li>オンラインを活用したインターンシップの増加等により学生の参加が促進され、指標は前年度を上回ったものの、新型コロナウイルス感染症の感染拡大前の水準には至らず、目標は未達成となった。</li> <li>県補助金を活用した新規講座開設数が、目標3講座に対して実績1講座であったため、目標は未達成となった。</li> <li>対前年で3.4ポイント改善したものの、県外出身学生の県内就職が伸び悩んでおり、目標は未達成となった。</li> </ol>

主な取組	<b>✓ 県内の大学及び短期大学の魅力を情報発信</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>県内の大学及び短期大学の魅力を集約したガイドブックを制作し、県内高校生に配布 </li> </ul>
	<b>✓ 県内外の学生のインターンシップを支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>インターンシップに参加する学生と県内企業のマッチングを支援</li> <li>インターンシッププログラムの充実に取り組む企業を支援</li> </ul>
	<b>✓ 社会人向けリカレント教育講座の開設を支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>支援実績1件</li> <li>【大学名】佐久大学 【講座名】ケア専門職の能力・スキルアップのためのリカレント講座「高度な認知症ケアの知識と実践」</li> </ul>  

## 2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内の大学及び短期大学の魅力をより効果的かつ広範に周知するための手段を研究して実施する必要がある。</li> <li>産学官連携インターンシップ事業に参加する学生と県内企業のマッチング率を高めるとともに、参加数を増やす取組が必要である。</li> <li>社会人の学び直しの受け皿を拡充する必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内大学等で学ぶ魅力を分かりやすくPRするため、視覚的に理解できる動画を制作・配信するなど、情報発信の強化を図る。</li> <li>大学や企業への訪問などにより、インターンシップ事業の周知を強化するとともに、プログラム内容の改善などの支援や学生ガイダンスの開催により、学生と企業の参加数・マッチング数の増加を図る。</li> <li>社会人ニーズと大学の教育研究ニーズが合致したリカレント教育講座の開設を支援していく。</li> </ul>

事業名	高等教育振興費	部局	県民文化部	課・室	高等教育振興課
-----	---------	----	-------	-----	---------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	高等教育振興費	42,381 千円	569,961 千円	8,857 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	県内大学等の魅力発信	委託	県内の大学及び短期大学で学ぶ魅力を集約したガイドブックを制作し、県内の高校1年生に配布 【編集業務委託先:信越放送(株)、印刷・配送業務委託先:日本平版印刷(株)】
2	学生インターンシップの支援	直接	県内外の学生の県内企業におけるインターンシップにおいて、学生と企業のマッチングを支援 【マッチング件数(延べ):学生受入企業等41社、学生98人】
3	県内大学連携事業補助金	補助金	学生や社会人などの青年が自ら考えた地域課題の解決に取り組む機会として、県内3地域(長野/伊那、松本、白馬)で開催された「大しごと一 in 信州 Advance『若者会議2021』を支援 【補助金交付先:高等教育コンソーシアム信州】
4	社会人向けリカレント教育講座の開設支援	補助金	県内大学による社会人向けリカレント講座の開設を支援(支援実績1件) [大学名]佐久大学 [講座名]ケア専門職の能力・スキルアップのためのリカレント講座 「高度な認知症ケアの知識と実践」 [受講者]12人(県内の保健医療福祉分野で勤務する看護・介護等の専門職者) 【補助金交付先:学校法人佐久学園】